

佐渡を元気に

島の応援団

市が抱える最重要課題の一つ、「産業振興」と「人口の拡大」――

その実現を図るために、市とともに自ら課題解決に取り組む意欲のある企業などがアイデアを出し、実証事業を創出する場として「島の応援団」推進委員会を設置しています。

「島の応援団」推進委員会では、協働・連携して8つの事業に取り組み、未利用資源の活用や新商品の開発、労働力の確保などを目指しています。そして、これまでの成功事例を広め、地場産業や地域経済などの活性化を促進します。

「島の応援団」推進委員会事務局
市役所島づくり推進課 ☎63-3791

未利用資源の活用

山の幸プロジェクト **注目①**

島内であまり食されない山菜や木の実などを消費地に出荷し、所得向上と新たな産業おこしを図り、また、中高齢者が取り組むことで地域活力の増進を図る。

新商品開発

新たな果樹加工品開発事業 **注目②**

島内で生産される果樹の規格外品を利活用し、新たな商品開発に取り組む。

各種製造業研究・技術開発支援事業 **注目③**

「佐渡産業創造塾」を実施し、島内企業の技術向上や、島内産業の活性化を図る。

労働力確保

国酒製造技術向上と伝統技法伝承事業

醸造研究機関と連携を図り、島内を代表する農商工連携事業である「酒米（栽培）」「日本酒（製造）」において、商品開発や、学生などへ伝統技法を伝承し、地域活性化を図る。

佐渡島インターンシップ事業 **注目④**

島内の企業求人情報などを定期的に発信して、U・Iターンにつなげ、継続的な労働力確保を行う。

販路開拓

新企業人育成事業

青少年を対象に「働くことの意義・意味」を学習する機会をつくり、人材の地産地消を目指す。

新規販路開拓事業～社内通販等開拓事業～

社内通販を持つ企業などへ佐渡産品の新規販路を開拓し、島内産業の振興を図る。

新サービス開発

「大人の民泊」推進事業

島内農家・漁家などで観光客の宿泊を受け入れ、島の特徴を生かした「人と交流の観光」への発展を目指す。